

名古屋産業大学 学習管理システム (Moodle) マニュアル

1. ログイン

■ 学習管理システムに入る

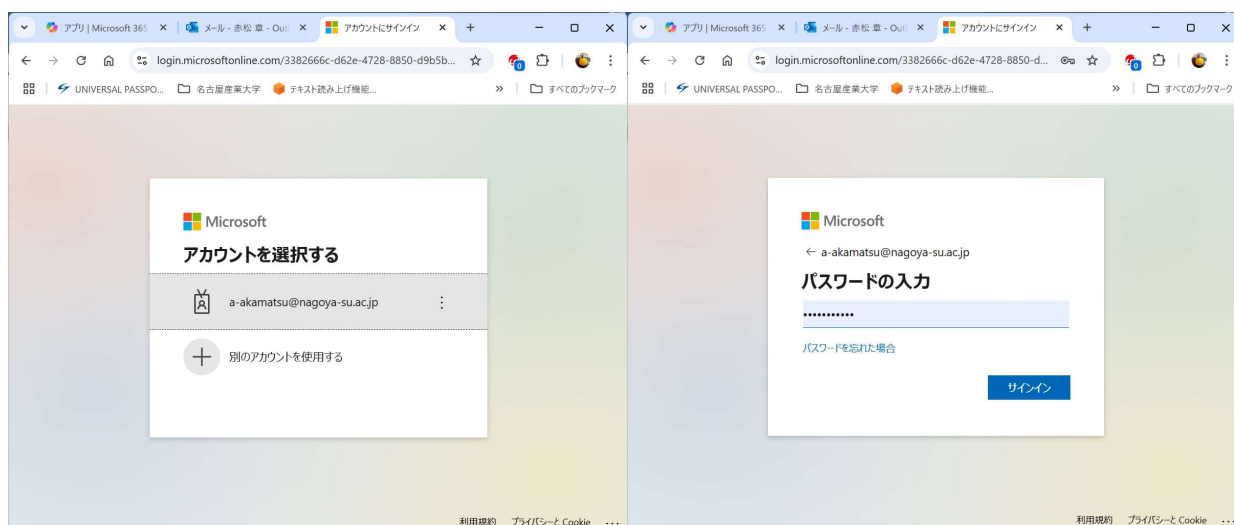
以下のサイトから大学のアカウントでログインしてください。(SAML2 認証)

1. ブラウザで以下へアクセスします。

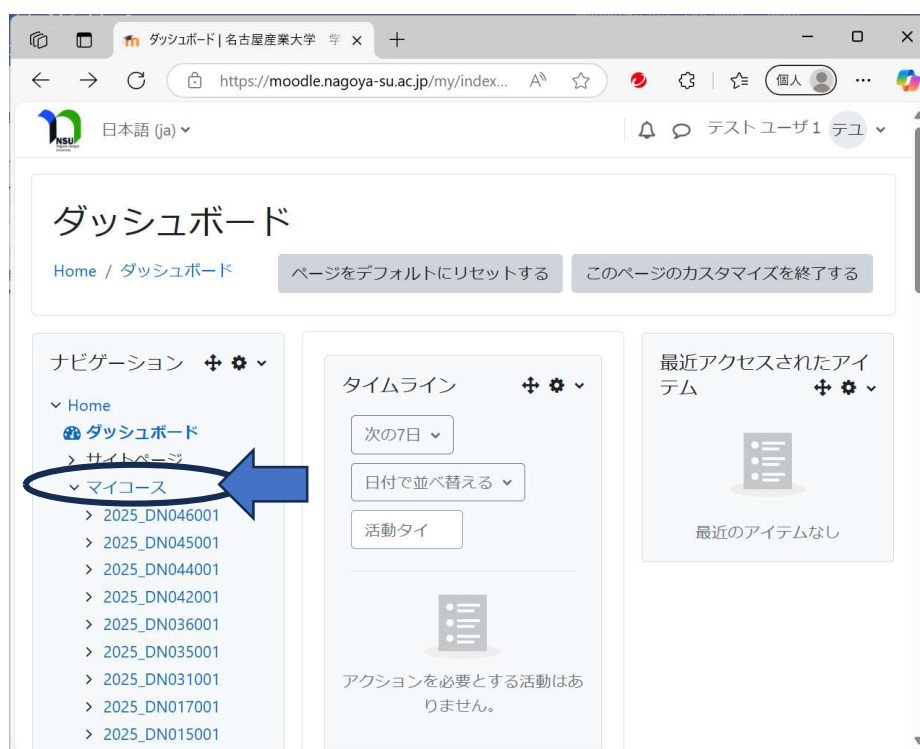
<https://nagoya-su.e-corelea.jp/>

[ダッシュボード | 名古屋産業大学 学習管理システム](#)

すでにログイン済みの場合は、パスされます。

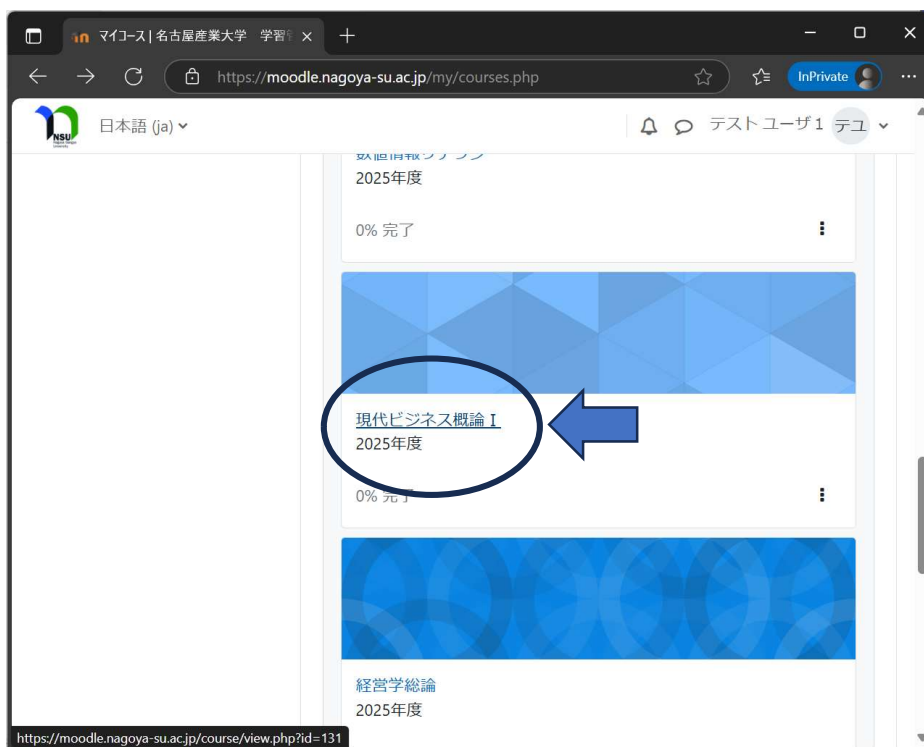


ログイン画面

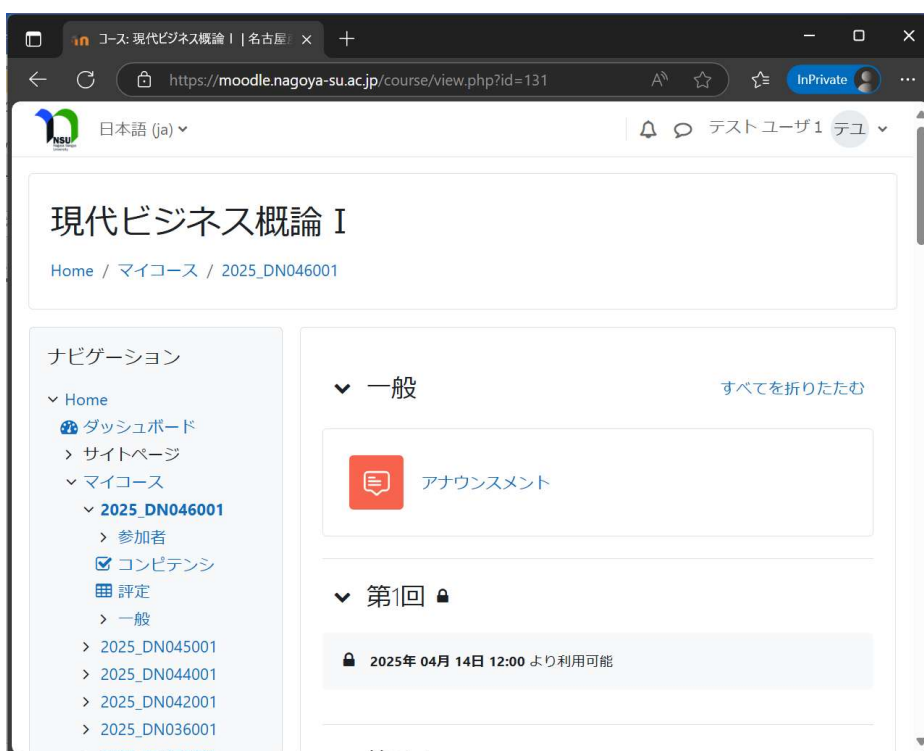


ログインすると、授業の受講状況の概要が表示されるので、「マイコース」をクリックしてください。

以下のように、履修科目のリストが表示されるので、学習したい科目をクリックしてください。



ここでは例として「現代ビジネス概論 I」をクリックします。



当該科目「現代ビジネス概論 I」の学習画面が表示されます。

■ アナウンスメント

科目に関連する「お知らせ」がある場合、ここをクリックして確認してください。

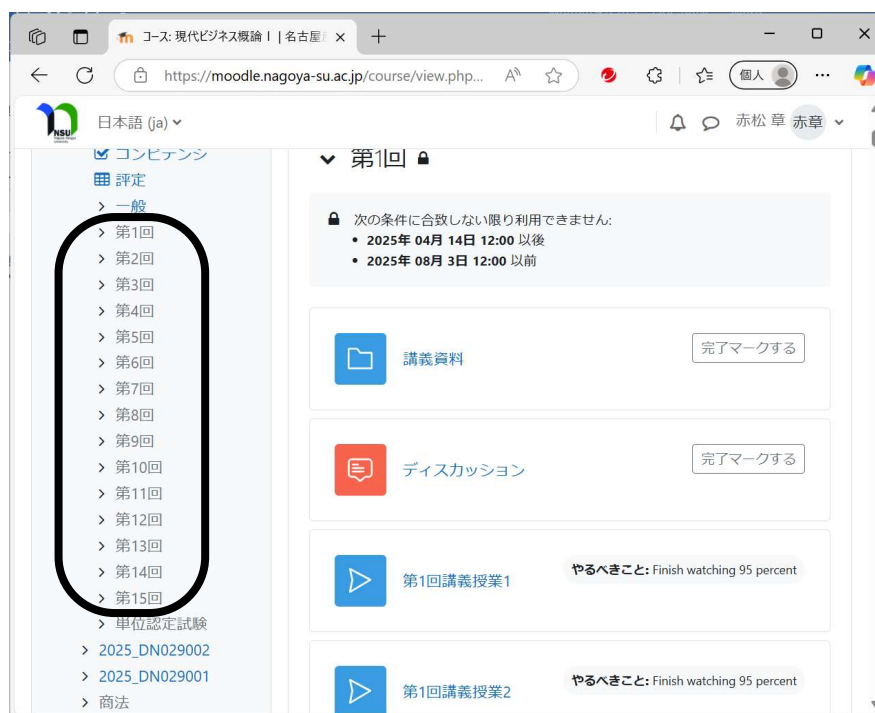


ディスカッションの先生からの投稿を確認してください。



■今週の学習を行う

左側のサイドメニューから、今週の授業回（またはそれ以前の授業回）を表示します。



※授業は一週間に1授業回ずつ公開されるので、実際には左側の第1回～第15回までの表示は公開されている授業回までが表示されます。

左側の授業回、例えば、第3回をクリックすると、以下のように第3回授業回の活動が表示されます。



■ 講義資料を確認する

左のサイドメニューで授業回（例えば第3回）をクリックすると、以下のように第3回の学習活動が表示されます。



「講義資料」をクリックすると、以下のように講義資料が表示されるので、該当する講義資料をクリックしてダウンロードして参照してください。



■講義動画（ビデオ）を視聴する



「ビデオ：現代ビジネス概論 I 3-1」をクリックすると、ビデオが再生されます。



ビデオは最初から最後までしっかりと視聴してください。

※視聴動画の95%以上視聴しないと活動を完了できないので注意してください。

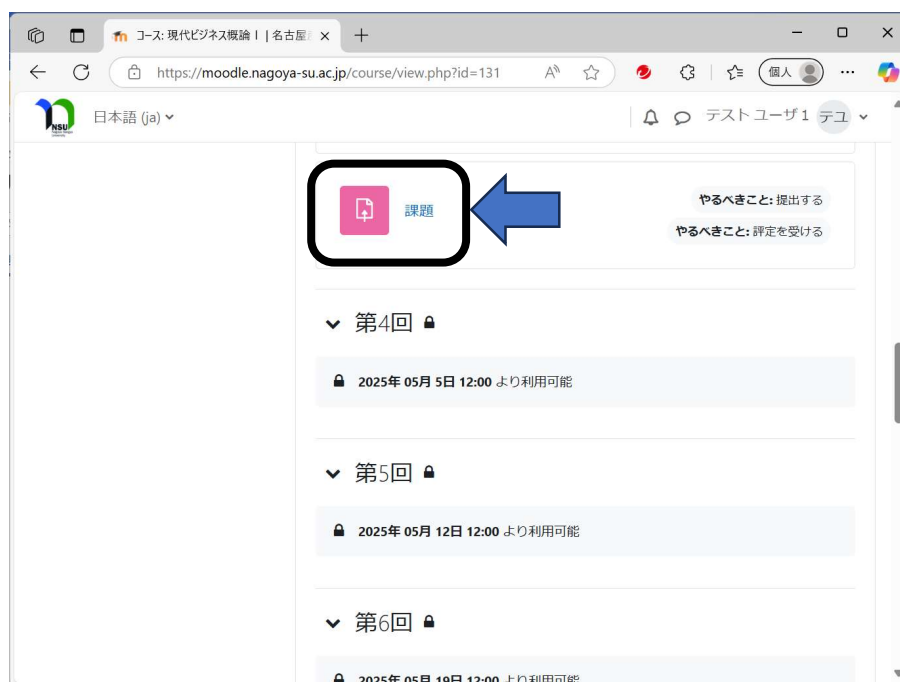
1授業回で4本のビデオを見る活動があります。4本すべてを視聴してください。

■課題の提出する

授業によっては課題の提出を求められる場合があります。

課題を行う場合、該当する授業回の課題をクリックします。

※クリックできないときは、該当する授業回の4つのビデオの視聴を完了しているか確認してください。

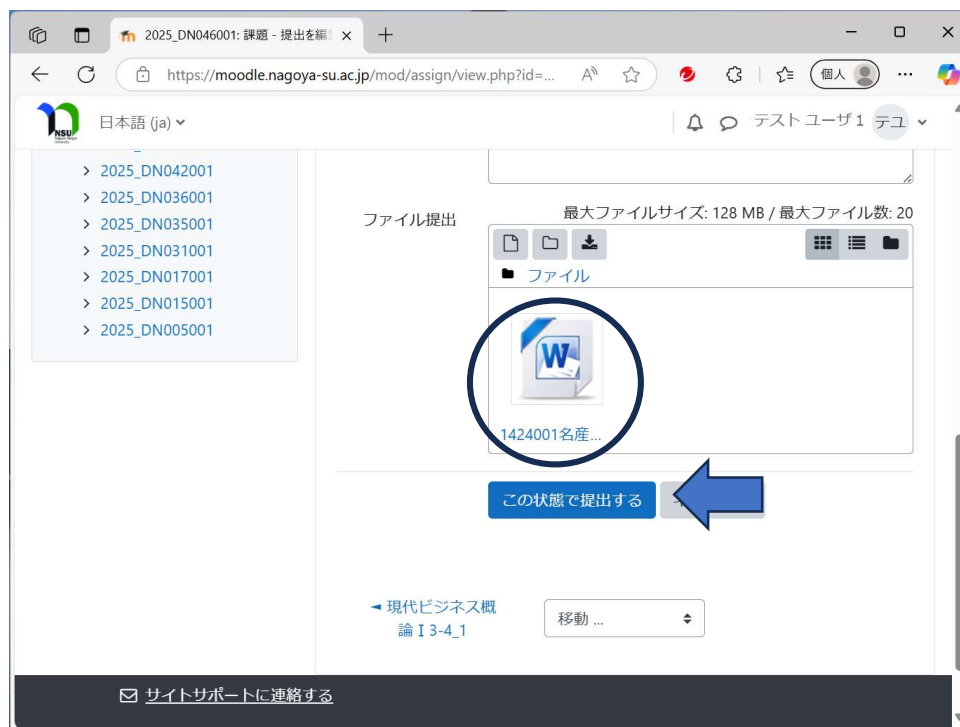


「課題」の内容を確認してください。

ここでは「シュンペーターの定義・・・WORD ファイルで提出してください」という課題が出ています。



「提出物をアップロード・入力する」をクリックしてください。



「ファイル提出」にファイルをドラッグ&ドロップして、「この状態で提出する」をクリックしてください。
 ファイル名は「学籍番号+氏名+第〇回課題」など提出者と授業回がわかるようにしてください。



「提出ステータス」が下書き（未提出）になっている。
 「課題を提出する」をクリックして提出を完了してください。



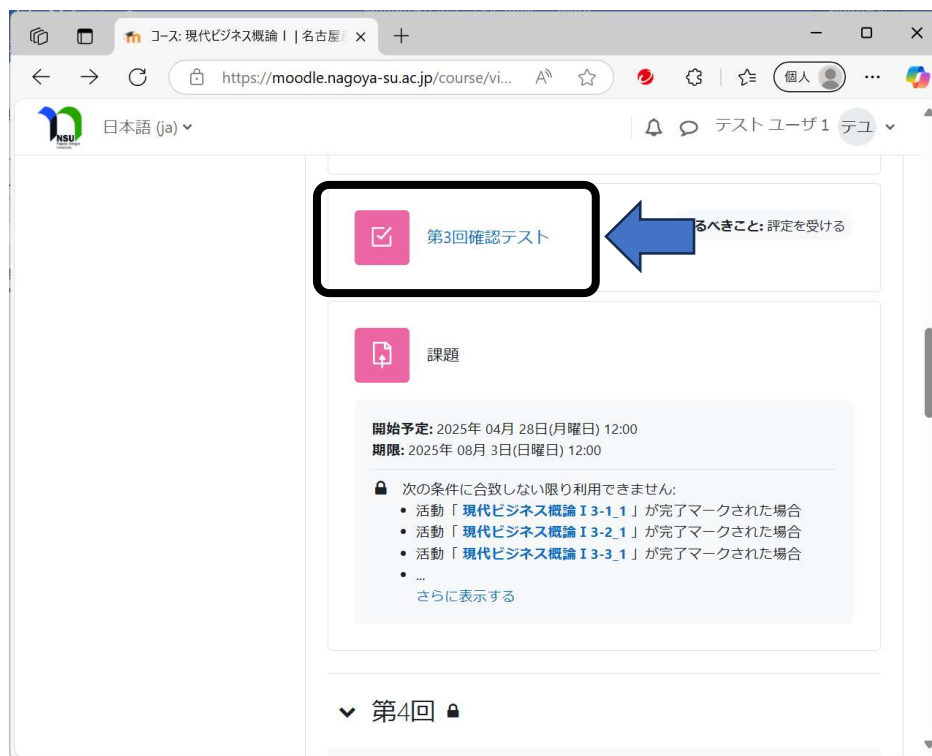
再度、提出を確認して来るので、提出を続けるときは「続ける」をクリックしてください。



提出ステータスが「評価のため提出済み」となっていることを確認してください。

■確認テストを受ける

当授業回の視聴開始期間が開始しており、かつ、4つの視聴動画の視聴が完了したら、確認テストを受講できます。



ここでは例として、第3回確認テストをクリックします。



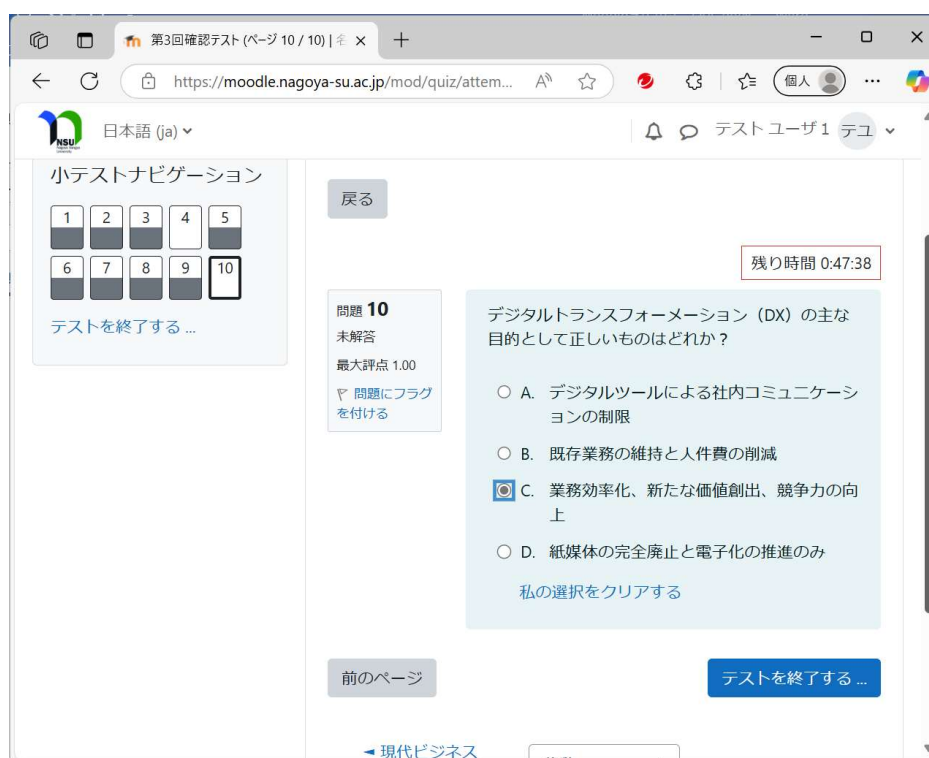
「小テストを受験する」をクリックしてください。

確認テストは3回まで受講できます。1回の受験の制限時間は50分です。

以下のように問題が順次10問出題されます。



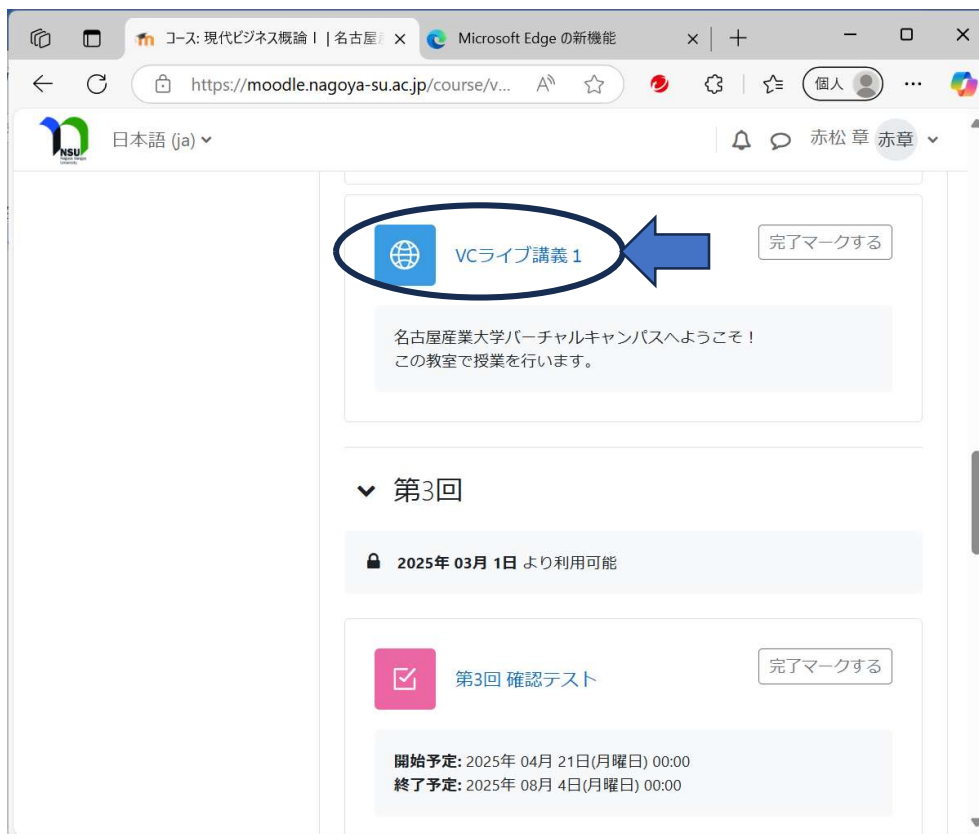
問題2～9は省略



10問に回答したら「テストを終了する…」をクリックして、確認テストを終えます。

50分間で終了できなかった場合、自動的に提出されるので注意してください。

■ ライブ講義を受ける



Moodle のコースから VC ライブ講義をクリックする

